



「須走中心富士細密絵図」江戸時代後期

APPRECIATING MOUNT FUJI

KENKO KOBAYASHI'S COLLECTION OF
MATERIALS ABOUT MOUNT FUJI

世界遺産登録5周年

小林謙光 富士山資料コレクション

2018年

4月21日[土] - 6月24日[日]

開館時間 | 9:00-17:00 (7.8月は9:00-18:00) *最終入館は閉館の30分前

休館日 | 毎月第三火曜日、施設点検日 (6月27日[水] - 29日[金])

常設展観覧料 | 300円 (団体割引あり)、70歳以上・大学生等以下・障害者等は無料 (要証明)

*今回の企画展は常設展観覧料でご覧いただけます

<https://mtfuji-whc.jp>

富士山 を識る



Photo: Hiroyuki Hirai



静岡県富士山
世界遺産センター

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町 5-12

TEL | 0544-21-3776 FAX | 0544-23-6800

□ JR 身延線富士宮駅から徒歩 8 分

□ 新東名高速道路新富士 IC から約 10 分

□ 東名高速道路富士 IC から約 15 分

[絵図・案内図]



吉田初三郎筆「富士須走口駿河登山道案内」
静岡県小山町保勝会 発行年不明

[古典籍]



月所著「福福録」(写本)、江戸後期成立

平成 27 (2015) 年 12 月、静岡県富士山世界遺産センター (当時は文化・観光部世界遺産センター整備課) に初めての收藏品となる資料群が寄贈されました。

「小林謙光富士山資料コレクション」(以下、小林コレクションと略す) と命名されたこの資料群は、

御殿場市出身の郷土史研究家・小林謙光氏が収集したもので、その内容は、江戸時代後期から昭和初期までの

絵図・古文書・古典籍・地図・絵はがき・古写真に加え、現代のポスターやチラシ、ガイドブック、登頂記念品など多岐にわたります。

なかでも、明治期から昭和期にかけて発行された絵はがき約 7,000 枚は、富士山頂や登山道、周辺地域を写した写真資料として高い価値を持ち、当時の富士登山の様子を今に伝える研究資料としての活用も期待されます。

今回の企画展では、小林コレクションの初公開にあたり、その多彩な資料群の柱である、絵図・古典籍・地図・登山案内書・絵はがきを中心に展示し、江戸時代から、明治・大正・昭和にいたる富士山と富士登山の歴史の一端を紹介します。

富士山に魅了された小林謙光氏の旧蔵品を通して、より深く富士山を「識る」、きっかけとなれば幸いです。

[登山案内]



明治5大正期刊行の富士登山案内

- 関 1 「富士山を識る」記念講演会 5月12日(土) 14:00~15:30
会場: 1階研修室 (定員 45名 申し込み不要・当日先着順) *13時より研修室前にて入場整理券を配布します。
- 連 ①「『富士山を識る 小林謙光富士山資料コレクション』展について」静岡県富士山世界遺産センター 研究員 田代一葉
②「絵はがきがうつし出す富士登山の歴史——山小屋建築を通して」山梨県富士山科学研究所 研究員 奥矢恵氏
- イ 2 館内講座 5月20日(日) 10:00~14:00~
会場: 1階研修室 (定員 35名 申し込み不要・当日先着順) *各回とも開始1時間前に研修室前にて入場整理券を配布します。
「小林コレクションの古典籍」静岡県富士山世界遺産センター 研究員 田代一葉
- ベ 3 世界遺産登録5周年記念日企画 ギャラリートーク 6月22日(金) 14:00~
展示担当者による小林コレクションの見どころ解説。当日、直接2階企画展示室にお越し下さい。(申し込み不要・要観覧料)
- ン ☆会期中、1階富士山ライブラリーにて関連書籍のコーナー展示も行います。

[絵はがき]



「富士山の想ひ出」8枚組、昭和初期発行

静岡県富士山世界遺産センター

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町 5-12 TEL | 0544-21-3776 FAX | 0544-23-6800
□JR 身延線富士宮駅から徒歩 8 分 □新東名高速道路新富士 IC から約 10 分 □東名高速道路富士 IC から約 15 分



富士山を識る

小林謙光富士山資料コレクション